

函 企 第 122 号
令和 2 年 7 月 3 0 日

オンブズマン函南町
代表幹事 山中英昭 様

函南町長 仁科 喜世志



要請書の回答について

令和 2 年 7 月 16 日付で当町に提出のありました要請書について、回答いたします。

マイナンバーカードの普及について

【回答】

マイナンバーカードの普及については、転入・転居等の住民異動に伴う住所変更の際、新住所でのマイナンバーカード交付申請書の手交、戸籍届出に伴い氏名変更等時において新氏名でのマイナンバーカード交付申請書の手交を住民課窓口にて行なっています。同時に申請の案内も住民課職員が直接住民に行っています。申請の方法も何種類かあるので、住民の方が一番申請しやすい方法で申請できるよう、パンフレット等を用いて丁寧に案内しています。

また、広報誌、町のホームページでの申請の案内やポスターの掲示、パンフレットの配架、イベント開催時にグッズの配布等をしてPRに努めています。最近は特別定額給付金時のオンライン申請やマイナポイントの利用開始に伴い、函南町のマイナンバーカードの取得率は 13.4%（令和 2 年 6 月 30 日現在）に伸びてきました。

毎週水曜日の窓口延長時間や年度末、年度始めの休日開庁時にも交付を行い、毎週水曜日はほとんどの時間帯がマイナンバーカード受け取り予約で埋まっています。住民課職員も水曜窓口延長時間帯には必ず最低 1 人マイナンバーカード交付専門の職員を配置し、マイナンバーカードの受け取り時の注意事項等、住民一人一人に対して丁寧な案内を心掛け、対応しています。

1. 特別定額給付金のオンライン申請について

【回答】

特別定額給付金の申請については、1 日でも早く住民の皆様へ給付できる方法として、また、外出自粛のなか自宅で申請ができる方法として、オンラ

イン申請を5月1日から導入しています。

オンライン申請については、マイナンバーカードのシリアル番号と市町の行政基本台帳のシステムとの紐づけが構築されていないことから、どの自治体においても事務の軽減に繋がっていないのが現状です。

2. 証明書等のコンビニ交付サービスについて

【回答】

コンビニ交付については、これまでマイナンバーカードの普及率が高くないことから、事業着手に向けた優先順位も町の限られた財源の中では高くはありませんでした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、3密を避けるための方策として有効であり、その導入についての検討しています。

3. マイナンバーカードの健康保険証としての利用について

【回答】

2021年3月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになる予定で、パンフレット等配架して、PRに努めています。

また、今年度の国民健康保険証の発送時(8/1更新、既に発送済)に「マイナンバーカードを取得しましょう」という一文が記載された国保からのお知らせパンフレットを同封しています。保険証の注意事項等の案内欄にも「便利なマイナンバーカードを作りましょう!」と一文を入れ、マイナンバーカードの普及に努めています。